



もうすぐ1学期が終了します

来週、1学期が終了します。3年ぶりに全校で集まって終業式を行う予定です。1学期を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染対策を続けながらも、宿泊学習をはじめ、日常を取り戻しながら学習を行うことができたことはうれしいことでした。

どの子どもたちも「がんばった」「楽しかった」「できた」「やりきった」「挑戦した」がたくさんあった1学期でした。それが自信や次への意欲につながることを願っています。

保護者の皆様には、学校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただき、学校を支えていただきましたことに深く感謝いたしております。元気で充実した夏休みを過ごしてください。

ひがしマーケット大好評！ (7月7日本校玄関にて開催)

梅雨の中休み、知的障害部門高等部の願いが届いたかのように晴れた七夕の日、「ひがしマーケット」を開催しました。本校の玄関前にテントを立てて、作業製品をディスプレイし、お客様をお迎えしました。

ドキドキの初開催でしたが、校庭に掲げた横断幕やチラシをご覧になり100名を超えるお客様がいらしてくださいました。

手作りのクッキーに、こだわりの水出しコーヒー(B型作業所ジブンワークさんにて購入)と、色のきれいなハーブティ(地域のお店 夢百姓さんにて購入)を用意したカフェスペースでは、「いらっやいませ」の元気な挨拶でお客様をおもてなしました。

新鮮なお野菜や作業製品も大好評で、完売する製品も多数ありました。お客様からは「次回を楽しみにしていますね」というお声をいただきました。

次回は10月27日(金)を予定していますので、楽しみに。



古都小学校との 交流学習

肢体不自由部門小学部では、毎年古都小学校の5年生の児童との交流学習をしています。今年度も7月4日(火)に、リモートで1回目の交流をしました。

今回の交流学習は、初めての出会いということで、お互いのことを知るために自己紹介をし合いました。画面越しにはなりませんが、特技や好きなこと等を伝え合うことができ、お互いに楽しい時間を過ごすことができました。2学期の交流学習が今からとても楽しみです。



バランスを考えた食事ができることを目指して

毎日の給食では、児童又は生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準に準じた栄養バランスの良い食事を提供しており、「生きた教材」として食育の授業ではしばしば取り上げられます。

B部門小学6年生の宿泊学習の事前学習では、給食を教材に栄養バランスの良い朝食を考えました。おにぎりやサラダ、唐揚げなどから実際にコンビニエンスストアで購入するものを選びました。宿泊学習当日には買い物を体験し、栄養バランスの良い食事をそろえることができました。



食育SATシステムを活用して

食育SATシステムは、フードモデルを選んでセンサーに乗せると食事の栄養バランスがチェックできる体験型の栄養教育システムです。栄養バランスを考えながら、家庭での朝ご飯のメニューを選んだり、コンビニエンスストアでの昼食を選んだりと様々な食事場面を想定しながら、栄養価やバランスを試行錯誤を繰り返しながら学ぶことができます。

7月12日(水)にB高3年生で「おやつを食べ方」について学習しました。食育SATシステムを活用しておやつや組み合わせを考えました。生徒の中には「ポテトチップスの油の量すごい。」「えっ、それしか食べてはいけないんだ。」などの感想があり、健康に良いおやつや量と自分が食べたいおやつや量とのギャップに驚いていました。これから夏休みが始まり、おやつを食べる機会が増えると思います。学習したことを思い出しておやつを食べてほしいと思います。



いざというときに備える 防災給食を実施しました

7月4日(火)に、防災給食を行いました。学校には、災害時のために2日分の食品を備蓄しています。今回は、「児童生徒一人一人が安全に食するための準備や食事の摂り方、実際にどのような物を食するのかを教職員や児童生徒が知ること」を目的としました。児童生徒からは、「いつもとちがうけど、いざという時のためにがんばって食べます」「こんな食品を食べることがわかった」等の感想が出ていました。今後は3日分の備蓄ができるように整備をすすめます。

災害はいつ起きるかわかりません。避難訓練や防災給食の際だけではなく、災害が起きた際には、どう行動すればよいかを考える場をもちたいと考えています。

ご家庭でも、災害時の避難の仕方や非常時に持ち出す物、避難場所等を確認する機会としていただきますようお願いいたします。



学校の様子を配信しています。
HP:<https://www.higasisien.okayama-c.ed.jp/>



Facebook

